

2018年度 公開講演会

日時 2018年11月3日(土) 13:30~17:30

会場 愛媛大学法文学部本館8階 大会議室

開会の挨拶 杉森 正敏 (愛媛大学副学長: 国際連携担当 国際連携推進機構長)
吉田 正広 (愛媛大学法文学部長)

講演 石 鼎 (復旦大学文物・博物館学部)
「中国の農村地域における文化的景観の
保存と活用に関する研究」

畑守 泰子 (愛媛大学東アジア古代鉄文化
研究センター)

「墓壁画にみる古代エジプトの女性像」

小幡 尚 (高知大学人文社会科学部)
「高知の戦争史料」

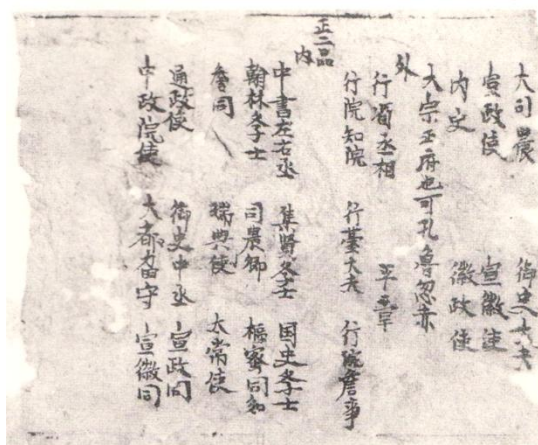
池内 功 (四国学院大学名誉教授)
「モンゴル支配時代の甘肅地方社会の概況
—黒城出土文書の世界—」



「ネフェルセシェムクフと妻ケンテトカアの偽扉」(大英博物館蔵)
© The Trustees of the British Museum



高知県西川村の記念碑(左)・忠魂碑(右)
記念碑は日清・日露戦争の従軍者の、
忠魂碑は同戦争の戦没者の氏名を記す
写真提供: 小幡尚氏



内モンゴル自治区黒城(カラ・ホト)出土文書
出典: 李逸友編『黒城出土文書』(科学出版社)

主催 愛媛大学「資料学」研究会
共催 愛媛大学人文学会

*参加無料 (事前の予約は必要ありません)

*駐車スペースがありません。公共交通機関をご利用下さい。

問い合わせ先 〒790-8577 松山市文京町3番

愛媛大学法文学部 高橋 弘臣 (Tel. 089-927-9327)

